

# 令和5年度 神戸市障害者優先調達推進方針の概要

(障害者優先調達推進法第9条第1項関係)

(令和5年4月1日神戸市長決定)

## 1 基本的方向

- (1) 意義：率先して障害者就労施設等からの物品・役務の調達を推進し、民間部門へも取り組みの輪を広げ、障害者就労施設等からの物品・役務に対する需要を増進することが重要
- (2) 考え方：① 分野を限定することなく調達に努める ② 他の施策や行政目的との調和を図る

## 2 調達推進に関する基本的事項

- |   |  |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 考え方<ol style="list-style-type: none"><li>① 調達可能性の幅広い検討</li><li>② 神戸市域における受注機会の拡大</li><li>③ 神戸ふれあい工房等の活用</li></ol></li></ol> | <ol style="list-style-type: none"><li>(2) 留意点<ol style="list-style-type: none"><li>① 予算の適正な使用等との調和</li><li>② 仕様、適正価格、競争参加機会の確保</li><li>③ 納期設定等に関する配慮</li></ol></li></ol> |
|---|--|

## 3 情報提供に関する基本的事項

- ① ホームページへの掲載等
- ② 調達の計画を提供するための仕組みの検討
- ③ 調達に際しての説明

## 4 重要事項

- |  |   |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 適用範囲<br/>市の全ての組織</li><li>(2) 目標設定<br/><b>市内中小企業等に配慮しつつ、各局室区で、令和4年度実績額を上回る。</b></li></ol> | <ol style="list-style-type: none"><li>(3) 周知・啓発<br/>庁内・市民・事業者への情報提供など</li><li>(4) 外郭団体への協力要請</li><li>(5) 公契約における障害者の就業促進のための措置の検討</li><li>(6) 実績の概要の取りまとめと公表<br/>各局室区の協力を得て、会計年度終了後、すみやかに公表</li></ol> |
|--|---|

参考 ○ 市内の主な施設状況 就労継続支援A型事業所 48箇所 就労継続支援B型事業所 236箇所 ※R5.3.1  
○ 工賃実績(R3年度) 23,693円/人・月(4,871人/月)  
○ 市の調達実績(R3年度) 局室区618,569,256円(178件) (参考)外郭団体62,824,294円(96件)  
○ 市の調達実績(R2年度) 局室区617,138,314円(188件) (参考)外郭団体59,153,794円(79件)